

ブラジル・ウィークリー

2017年12月11日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (12月4日～12月8日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比+0.6%となり、週間ベースで2週ぶりの上昇となりました。4日(月)は、ブラジル中央銀行のエコノミスト調査において、今年の経済成長率の見通しが上方修正され、今年最も高い水準になったことに加え、マイア下院議長が、年金改革法案可決に必要な票を確保し、年内に採決を行ないたいと述べたことが好感され、ボブスパ指数は前週末比+1.1%と週の中で最も大きく上昇しました。5日(火)は、年金改革法案の年内可決への不透明感が拡がり、反落しました。6日(水)は、金融や一般消費財・サービスセクターがけん引する形で反発しました。7日(木)は、年金改革法案可決に必要な票は確保できていないとの発言が議員から出たことが嫌気され、反落しました。8日(金)は、テメル大統領とマイア下院議長が12月18日に採決を行なうことで合意したとの報道が好感され、反発しました。

ボブスパ指数の推移

(2016年12月8日～2017年12月8日)



レアル(対円)の推移

(円) (2016年12月8日～2017年12月8日)



12月8日時点(過去1週間=12月1日、過去1ヵ月=11月8日、過去3ヵ月=9月8日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。